

No. 552
2017年
7月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055
<http://www.orjs.or.jp/>

● 2017年秋季シンポジウム (第77回)

日程：2017年9月13日(水)

場所：関西大学 千里山キャンパス (大阪府吹田市
山手町) 第4学舎4号館3階4301教室

実行委員長：大西匡光 (大阪大学)

テーマ：「機械学習が拓く新しいビジネスの世界」

事前振込参加費：9/4(月) 締切

正会員・賛助会員：3,000円

学生会員：1,000円

非会員：4,000円

*非会員の学生の事前振込みはありません。

*OR誌7月号綴じ込みの振替用紙をご利用ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

*欠席の場合、参加費の返金はできません。シンポジウム予稿集をお送りします。

正会員特典利用：9/4(月) 締切

2017年度年会費納入済み個人正会員は、2017年秋季シンポジウムに無料で参加できます。研究発表会にも参加の場合は、上記の振替用紙の「正会員無料特典利用」を○で囲んでください。シンポジウムのみ参加の場合は、「正会員特典利用によるシンポジウム参加」を事務局宛にメールでお申込みください。

当日受付参加費：

正会員・賛助会員：4,000円

学生会員：2,000円

非会員学生：2,000円

非会員：5,000円

*学生の方は、受付で学生証の提示をお願いします。

協賛学会 (正会員と参加費同額)：

日本経営工学会 (JIMA), 日本品質管理学会 (JSQC), 日本信頼性学会 (REAJ), 研究・イノベーション学会 (Jsripim), 日本設備管理学会 (SOPE-J), 経営情報学会 (JASMIN), プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

参加費関連問合せ先：

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orjs.or.jp

● 2017年秋季研究発表会

日程：2017年9月14日(木)～15日(金)

場所：関西大学 千里山キャンパス (大阪府吹田市
山手町) 第4学舎2号館および同4号館

テーマ：「学の実化を目指して」

実行委員長：木村俊一 (関西大学)

事前振込参加費：9/4(月) 締切

正・賛助会員：6,000円

学生会員：1,000円

非会員：8,000円

*非会員の学生の事前振込みはありません。

*OR誌7月号綴じ込みの振替用紙をご利用ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

*欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集をお送りします。

登壇料：非会員 (非会員学生を含む)の方が研究発表をする場合、参加費と別途、登壇料2,000円/件を頂戴いたします。(事前振込、当日お支払い同額です。)

当日受付参加費：

当日受付参加費

正会員・賛助会員：7,000円

学生会員：2,000円

非会員学生：2,000円

非会員：10,000円

*学生の方は、受付で学生証の提示をお願いします。

懇親会：

会場：関西大学生協凜風館2階食堂ディノア (※発表会場の隣の建物)

日時：2017年9月14日(木) 発表会終了後

懇親会費 (事前振込み)：5,000円 (9月4日(月) 締切)

*OR誌7月号綴じ込みの振替用紙をご利用ください。

懇親会費 (当日受付)：6,000円

*当日受付には限りがありますので、なるべく事前振込みをお願いいたします。

賛助会員の方へ：

1口につき1名様が研究発表会に無料でご参加できます。

賛助会員受付にて名刺をご提示ください。(事前の参加連絡は不要です。)ご参加者様については、社内で調整をお願いいたします。ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りします。

企業展示：参加企業募集中

協賛学会(正会員と参加費同額)：

日本経営工学会(JIMA), 日本品質管理学会(JSQC), 日本信頼性学会(REAJ), 研究・イノベーション学会(Jsrpim), 日本設備管理学会(SOPE-J), 経営情報学会(JASMIN), プロジェクトマネジメント学会(SPM)

参加費関連問合せ先

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● **2017年春季シンポジウム(第78回)**

日 程：2018年3月14日(水)

場 所：東海大学 高輪キャンパス

実行委員長：朝日弓未(東海大学)

● **2018年春季研究発表会**

日 程：2018年3月15日(木)~16日(金)

場 所：東海大学 高輪キャンパス

実行委員長：松井泰子(東海大学)

● **研究部会・グループ開催案内**

〔意思決定法〕

部会 URL：<https://sites.google.com/site/decisionorsj/>

・第41回

日 時：2017年7月8日(土) 15:00~17:00

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス南館DS404

名古屋市東区矢田南4-102-9

https://www.meijo-u.ac.jp/sp/90th/campus/nagoya_dome/

テーマと講師：

(1) 「KES-IDT2017の報告」

西澤一友(日本大学)

(2) 「AHPの対比較行列と投票理論」

水野隆文(名城大学)

問合せ先：西澤一友(日本大学)

TEL: 047-474-2664

E-mail: nishizawa.kazutomo@nihon-u.ac.jp

〔危機管理とOR〕

・第4回

日 時：2017年7月14日(金) 14:30~18:00

場 所：政策研究大学院大学研究会室4F(港区六本木7-22-1)

TEL: 03-6439-6000 <http://www.grips.ac.jp/>

テーマと講師：

(1) 14:30~15:30

「東京オリンピックに向けて民間気象会社が「できること」(仮)

松田 靖((株)メテオテック・ラボ)

(2) 15:30~16:40

「都市型豪雨と積乱雲」

小林文明(防衛大学校)

—休憩(16:40~16:50)—

(3) 16:50~18:00

「地形・地質学的視点からみた地震災害と関東地方」(仮)

八木浩司(山形大学)

問合せ先：幹事 片山隆仁

E-mail: katayama@ksj.biglobe.ne.jp

〔離散アルゴリズムの応用と理論〕

部会 URL：<http://research.nii.ac.jp/~sumita/or>

・第7回(京都大学 数理解析研究所共同研究「組合せ最適化セミナー」との共催)

日 時：2017年7月26日(水)~28日(金)

場 所：

26, 27日: 京都大学 数理解析研究所 4階 420号室

<http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/ja/access-01.html>

28日: 京都大学 北部総合教育研究棟 1階益川ホール

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_n.html

テーマと講師：

(1) 7月26日(水) 10:30~17:30

「不確実性を考慮した最適化手法」

武田朗子(統計数理研究所)

(2) 7月27日(木) 9:30~17:00

「ネットワーク上の分散グラフアルゴリズムと最適化」

泉 泰介(名古屋工業大学)

(3) 7月28日(金) 9:30~17:00

「グラフの実現問題とその周辺」

谷川真一(東京大学)

なお、第7回研究会は京都大学数理解析研究所共同研究「組合せ最適化セミナー」との共催です。詳細なプログラムは<http://www.algo.ics.tut.ac.jp/~kimura/coss2017/coss2017.html>をご覧ください。

事前登録：5月末

参加登録の方法はhttp://www.algo.ics.tut.ac.jp/~kimura/coss2017/coss2017_registration.htmlをご覧ください。

問合せ先：幹事 澄田範孝（国立情報学研究所）

E-mail: sumita@nii.ac.jp

● 新宿 OR 研究会

〔第370回〕

日時：2017年7月18日（火）12:00～14:00

講師：北島尚史氏（東京電力ホールディングス（株）技術・環境戦略ユニット技術統括室長 兼 経営企画ユニット企画室（技術担当））

テーマ：「2020東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた東京電力グループの取り組み」

場所：OR学会事務局会議室

（千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F）

<http://www.orsj.or.jp/members/inquiry2.html>

参加費：2,000円（昼食代を含みます。事前にメールにてお申込みください。）

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 他学協会協賛案内

* OR学会が、共催・協賛・後援する大会やシンポジウムの情報です。参加費など、詳しくは主催学会にお問合せください。

・計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会 2017

日時：2017年11月25日（土）～27日（月）

場所：静岡大学浜松キャンパス

主催：計測自動制御学会

協賛学会参加費：計測自動制御学会会員価格に準ずる

WEB：<http://www.sice.or.jp/sandi-div/>

● 公募案内

* 詳細は、各大学のWEBおよび、OR学会WEBの「教員公募案内」をご覧ください。

・神奈川大学工学部経営工学科

学部学科等：工学部経営工学科

専門分野：社会数理システム分野（オペレーションズ・リサーチ、データ分析、人工知能、機械学習、シミュレーションなどを基盤とした、社会システムや経営システムにおける諸問題を解決するための数理工学あるいは数理学の分野）

職名：特別助手又は特別助教（任期制）

人員：1名

職務内容：専攻分野の研究と教育及び教育・研究の補助
* その他大学、学部において必要と認められた業務があります。

応募資格：

- (1) 大学院博士後期課程修了者（修了見込みも含む）又は同等以上の研究業績を有する者。
- (2) 着任時に大学、または大学院に在籍するものは応募不可。
- (3) 経営工学に対して理解のある方が望ましい。

任期：5年とする

* 本学を本務としていただきます（任期中に大学、又は大学院に在籍することはできません）。

* 採用予定日以前の6ヶ月間に、学校法人神奈川大学と有期労働契約（アルバイト含む）を締結している、又はしていた場合で、労働契約法第18条第2項に規定する空白期間をおかずに、任用された場合、任期は通算して5年とします。ただし、本学に在学していた期間は、通算期間に算入しません。

* 特別助手として任用された場合、特別助手として3年以上の経歴、かつ相当の業績及び相応の教育上の能力を有すると認められるときは、任期を限度として、特別助教に任用される場合があります。

* 任用期間中の教育研究の実績等を総合的に勘案し、必要があると認めるときは、1回に限り5年間、任用を更新することがあります。

提出書類：

- (1) 履歴書（写真貼付）「国籍」、「在留資格」、「在留期限」は記入不要、
- (2) 教育研究業績書、
- (3) 研究概要（A4 2枚以内）及び論文リスト1部、
- (4) 主要論文の別刷（3編以内、コピー可）1式、
- (5) 将来の研究・教育に関する抱負（A4 3枚以内）1部、
- (6) 推薦書1部

* 提出書類リストを添付してください。

* 所定書式ダウンロード <http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>

応募締切日：2017年8月28日（月）必着

選考方法: (1) 書類審査, (2) 必要な場合は面談の機会を設ける

待否通知: 2017年12月下旬までに採否に関する通知をします。

採用予定日: 2018年4月1日

待遇給与: 本学規程による, 休日: 本学規程による, 勤務時間: 本学規程による, 保険: 健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険等完備

* 詳細は本学人事部にお問合せください。

書類提出先: 〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

神奈川大学学長室気付 工学部長 林 憲玉宛

TEL: 045-481-5661 (代)

* 封筒の表に「経営工学科社会数理システム分野 特別助手・特別助教教員応募書類在中」と必ず朱書きし, 書留便にて送付のこと。

問合せ先: 同上。

参照URL: <http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/pdf/05.pdf>

● インターンシップ広告

・(株)構造計画研究所

<http://www.kke.co.jp/>

実施場所: 東京都中野区中央4-5-3

時期: 8月

期間: 1, 2週間程度を予定

インターン概略: ORプロジェクトの業務体験

問合せ先: 人事総務部リクルート室インターンシップ担当

E-mail: intern@kke.co.jp TEL: 03-5342-1340

募集要項詳細: オペレーションズ・リサーチ部HP
<http://www.kke.co.jp/orsim/>

応募方法: 6月以降, リクナビ・マイナビ等のナビサイトに募集要項を掲載し, エントリーを受け付ける予定です。応募締切は7月初旬を予定していますので, ご興味をお持ちの方はお早めにご応募ください。

・(株)金融工学研究所

<http://www.ftri.co.jp>

実施場所: 東京都千代田区神田錦町3-22 テラススク

エア10階

時期: 随時

期間: 1~2週間程度, 長期有給も可

インターン概略: テキスト・ニュース解析, 信用リスク分析などの業務体験

問合せ先: 管理部インターン係

E-mail: intern@ftri.co.jp TEL: 03-6273-7743

応募方法: 上記までメールでお問合せください。折り返し応募書類を送付します。

● 新入会員 (2017年5月理事会承認分)

—正会員—

堀越 秀人	レノボ・ジャパン(株)
佐嘉田 智之	キヤノン(株)
山田 洋行	(株)豊田中央研究所 (中部支部)
大竹 恒平	中央大学
高邊 賢史	名古屋工業大学 (中部支部)
棚谷 翔	(株)D2C
山田 麻香	(株)京三製作所
山口 涼	(株)MTI
岸 康人	松蔭大学
伊藤 邦春	新日鐵住金(株)
佐藤 孝磨	(株)日立製作所

—学生会員—

小貝 洸希	慶應義塾大学
引間 泰成	東北大学 (東北支部)
藤田 修悟	慶應義塾大学
矢崎 有理	慶應義塾大学
神谷 俊介	東京農工大学
金光 俊輔	慶應義塾大学
酒井 高良	東北大学 (東北支部)
山口 修平	東北大学 (東北支部)
土屋 翔斗	東京大学
黒須 敦史	防衛大学校
西村 士	鳥取大学 (中国・四国支部)
古林 雄貴	鳥取大学 (中国・四国支部)

* 支部表記のない方は本部所属です。

OR関連企業とOR専攻学生の交流を促進するための インターンシップ広告の募集について

企業関係者各位

公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会
資産活用委員会，研究普及委員会

OR学会では、ORの更なる発展のための施策について検討を続けております。この活動の中で、ORを専攻する学生に対して研究者になるための教育・育成を支援するだけでなく、就職を希望する場合にOR関連企業に就職してもらうことが、ORの更なる発展には重要であると考えました。

そこで、OR関連企業の皆様にOR専攻学生との接点を豊富に持っていただけるように、企業のインターンシップや就職に関連する情報を当学会に所属する教員とその学生向けに、当学会の各種媒体を通じて積極的に発信させていただくことにいたしました。まず、第一弾として、インターンシップ広告の募集について概要をご説明させていただきますので、関係各位にはぜひこの機会に、積極的に学生との交流を促進できるようにご活用をお願い申し上げます。

【本支援サービスの目的】

本支援サービスでは、OR関連企業のインターン情報をOR専攻学生に的確に届けることで、OR専攻学生に対してOR関連企業での就業体験機会をより豊富に提供し、社会での活躍の場についての視野を広げていただくとともに、OR活用企業には必要な人材を採用する機会を増やしていただくことを目的としています。インターンシップ広告の募集に関して具体的に以下ご説明いたします。

【募集】、【情報発信】、【応募】 3つのフェーズからなります。

(1) 【募集】 …2017年度の広告募集の締め切り日：2017年7月末

OR関連企業がインターンシップ募集広告の広報を希望する場合には、広報用の情報を所定の応募様式に記入して当学会宛に提供していただきます。応募の詳細は【募集広告・情報提供の申し込み方法について】を参照の上お申し込みをお願いします。

なお、企業のホームページや就職専門情報サイト等にてインターン募集を広く公募している場合などもあるかと存じますが、その場合は、インターンの申し込みをそれらのサイトを通して申し込むように誘導していただいで構いません。当学会からの募集広告はインターンを希望するOR専攻学生にダイレクトに届けるための一つの追加的な手段とお考えください。

(2) 【情報発信】 …学会のホームページ、メールマガジン等での情報発信

学会が、OR関連企業から依頼を受けたインターン募集に関する広告を、当学会のホームページに掲載し、会員の教員・学生向けに（および教員を通してその学生向けに）メーリングリストやメールマガジン等にて情報を発信します。

(3) 【応募】 …学生が企業に直接コンタクトします

企業からのインターン募集情報に興味のある学生（教員）には、直接当該企業の窓口に応募や問い合わせ等を行うように誘導いたします。当学会では学生からの申し込みを仲介しません。学生が直接企業に申し込みを行う形となりますのでご理解をお願いします。なお、事後的に当学会の担当部門より広告の効果等に関するヒアリングを実施させていただくこともありますのでご協力願います。

【募集広告・情報提供の申し込み方法について】

インターンシップ広告への出稿を希望される企業のご担当者様は、OR学会のHPに掲載した応募様式に記入のうえ、以下のメールアドレスまでご連絡をお願いします。

メールの件名には、『**インターン募集広告の件**』と明記してください。また、本支援サービスに関するご不明点などお気軽にお問い合わせください。なお、申し込みに当たっての別途費用は不要です。

HPアドレス：<http://www.orsj.or.jp/index.html>

公益社団法人日本OR学会 研究普及委員会 インターンシップ広告担当

TEL：03-3851-6100 / E-mail：internship@orsj.or.jp

【募集広告の申し込み時期について】

今回のインターンシップ広告の申し込みは**2017年7月末まで**受け付けております。当学会にて応募様式を受領後、内容を確認の上、情報発信の手続きを進めさせていただきます。今回の募集に対する応募状況等を見ながら、次回の募集についてはあらためてご案内させていただく予定です。

【本支援サービスへの応募に当たっての留意事項】

- (1) 当学会では、OR関連企業とOR専攻学生を結びつけるための情報提供・広告を実施いたしますが、企業と学生間の連絡等のコミュニケーションを仲介いたしません。
- (2) インターンシップ広告は、OR専攻学生以外にも目にする可能性があることから、想定外の学生から応募があることや、逆に全く応募がないことも考えられます。当学会では応募者の質や量などに関しては関知いたしません。
- (3) 応募内容によっては、当学会の判断でお申し込みをお断りすることがございます。

会員の皆様におかれましては本支援サービスの積極的なご活用を期待しております。

*インターンシップ募集の応募用紙ダウンロード (word) :

<http://www.orsj.or.jp/members/announce.html#internship>

*インターンシップ募集の広告掲載 :

<http://www.orsj.or.jp/members/recruit.html>

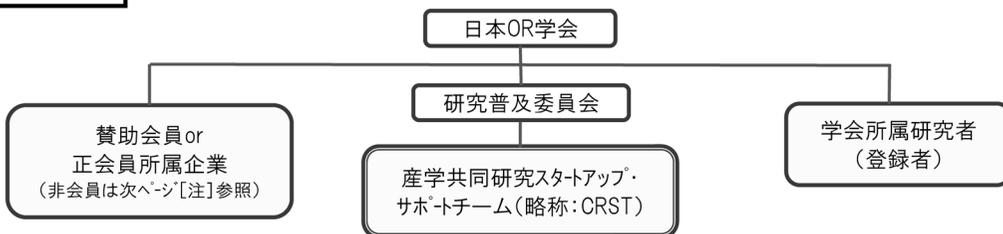
産学共同研究スタートアップ・サポート事業について

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
産産活用委員会、研究普及委員会

趣旨

ORの大きな特徴は、現実課題を数理的なアプローチによって解決し、実際に効果を得ることにあります。この観点から、日本OR学会では現実の課題(ニーズ)を抱える産業界と、数理的方法論(シーズ)を研究する大学等研究者との間の連携を促進していくことが一つの重要な使命であると認識しています。この度、産業界の会員企業が実際のビジネスで抱える課題を大学等研究者と共同研究する機会を増やしていくことを目指し、ニーズに合った共同研究先を見つける相談窓口を設置することといたしました。本趣旨をご理解いただき、会員の皆様の積極的なご利用を賜りますよう、お願い申し上げます。

組織スキーム



実行プロセス

ph	共同研究希望企業	CRST	共研受託候補研究者
準備		研究者リスト更新	研究者登録
申込	共同研究相談申込	内容確認・受理	
仲介面談	課題説明 <small>OR・共同研究に不向きと判断する場合お断りすることもあります。</small>	ヒアリング 共同研究妥当性の粗確認 共同研究先候補選定 受託打診	受託可能性確認 受託回答
	仲介結果受理	共同研究先回答	
FS	FSミーティング実施	(要請に応じてCRSTも同席)	FSミーティング実施
共同研究開始	共同研究契約締結 結果連絡 (共同研究実施)	仲介実績更新	共同研究契約締結 (共同研究実施)

企業の皆さまへ

- ・本制度の利用資格は、賛助会員企業か正会員が所属する企業の方とします。
[注]非会員でも相談を受け付けますが、共同研究契約締結時には資格を取得するようお願いいたします。
- ・企業内での現実課題について大学等研究者との共同研究を希望し、共同研究先を見つけられない場合にこのCRST(仲介相談窓口)をご利用ください。
- ・相談申込みは以下の方法で行ってください。(2017年7月3日以降使用可能予定)
 - ①日本OR学会のホームページから以下のサイトで相談申込用紙をダウンロードする。
「日本OR学会HP」→「会員の方へ」→「産学共同研究サポート」(ここにダウンロードボタン有り)
 - ②相談申込用紙に必要な事項を記入の上、以下の宛先に添付送信する。
CRSTメールアドレス: crst@orsj.or.jp
- ・相談申し込みの受付は、2017年7月3日(月)開始の予定です。
- ・CRSTは無料で対応しますが、共同研究先を紹介した後の、大学等研究者との共同研究実行フェーズは、基本的に大学等との契約に基づき、必要に応じた研究開発費用を負担していただきます。
- ・CRSTとの相談時における企業情報の取り扱いに関しましては、日本OR学会として以下の方針で取り組みますが、NDA(秘密保持契約)を結ぶものではありません。その範囲で課題の説明などをお願いします。

《企業情報取扱方針》

- ・CRSTの相談対応メンバーは、相談過程で得た情報について以下を除き、他者に開示しない。
 - ・相談を受けている企業名については学会理事会&研究普及委員会内で開示可とする。
 - ・共同研究候補者選択のため、CRST及び共同研究候補研究者には課題内容について開示することを認める。(開示を受けた人は、それ以外の人に開示しない。)
 - ・なおCRSTの相談対応メンバーは、希望により大学所属委員で構成する。
- ・上記内容は学会及び本企画に関わる者の行動指針であり、秘密保持契約(NDA)を結ぶことはしない。万が一問題が生じても、学会及び会員への損害賠償などには応じない。
- ・なお、共同研究に進んだ後の秘密情報や成果物の扱いは、企業と大学との間での取り決め(共同研究契約)によるものとする。

大学等研究者の皆さまへ

- ・本制度の利用資格は、賛助会員機関に属するものか正会員とします。
- ・趣旨に賛同いただける皆様には、以下の研究者登録Webサイトにて登録をお願いします。
なお2017年1月(20日発信)に一部実施した本件アンケートに回答いただいた方々につきましては、データがそのまま引き継がれますので、内容に変更がなければ再入力は不要です。
研究者登録Webサイト: <https://goo.gl/forms/WraVdHeU3kSFoccn2>
- ・CRSTから、共同研究の打診がありましたら、前向きにご検討下さい。もし自分の研究領域とは不適合で、対応が不可能と判断される場合でも、適任者をご存知の場合はCRSTまでご連絡ください。

以上

